

園自己評価

社会福祉法人みらいのそら そらいろこども園

評価報告書

報告日 令和 6 年 3 月 31 日

報告責任者 理事長 寶泉 玲子



資料作成者 主幹保育教諭 飯盛 真由美



保育内容の自己評価表

〈令和5年度〉

社会福祉法人みらいのそら

氏名: _____

認定こども園は常に質の高い保育が求められており、保育者は未来の子どもの成長を促す役割や責任がある。そのためにも保育者自身の人間性や専門性の向上を図ることは不可欠である。自己評価をとおし保育の専門性を見つめる機会、そして評価とし次につなげる課題とする。

次の基準によって評価表に○を記入する。

A:かなりできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:ほとんどできていない

※担当していない職務の場合には無回答でお願いします。

1. 総則	A	B	C	D
保育者は入所している子どもの最善の利益を考慮し、心身ともに健やかに育てる責任があることを理解していますか。	15	11	0	0
「保育の目標」に基づいて、保育をおこなっていますか。	4	12	2	0
子ども一人一人の人格を尊重し保育を行うとともに、保育者の人間性や専門性の向上に努め、豊かな感性と愛情をもって保育をしていますか。	9	12	0	0
2. 子どもの発達	A	B	C	D
乳幼児期は、生涯にわたる「生きる力」の基礎が培われる時期であることを理解して保育を実践していますか。	9	10	2	0
子どもの発達は、豊かな心情・意欲・態度を身につけ新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか。	12	13	0	0
子どもの発達の特性や「発達過程」を理解し、発達の連続性に配慮して保育をしていますか。	4	12	3	0
3. 保育の内容	A	B	C	D
保育の内容は目標を具現化した「ねらい」とさらに具体化した「内容」から構成されていることを理解していますか。	11	6	4	0
保育所保育は「養護」と「教育」が一体となって展開されていることに留意していますか。	9	11	0	1
養護とは、子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために保育者が行う援助や関わりの事であり、教育は子どもが健やかに成長し、その活動が豊かに展開されるための発達の援助であることを理解していますか。	9	13	1	0
(1) 養護に関わるねらい・内容(生命の保持及び情緒の安定)	A	B	C	D
朝の健康観察を丁寧に行ったり、一人一人の平常の健康状態や発育及び発達状態を的確に把握していますか。	11	5	3	0

子どもの特性や発達過程を踏まえ、常に清潔で安全安心な保育環境に心がけていますか。	8	10	2	0
子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけ、子どもの心の安定につなげていますか。	11	12	2	0
保育者等の受容的な雰囲気や関わりが子どもの自信や自己肯定感を育むことを理解して保育していますか。	10	10	1	0
せかす言葉を不必要に使わないで、一人一人の発達過程に合わせた対応を心がけていますか。	6	15	3	0
「ダメ」「いけません」など、否定する言葉を不必要に用いないように心がけていますか。	7	15	4	0
(2)教育に関するねらいと内容	A	B	C	D
散歩や公園など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか。	6	7	1	1
保育士が率先して身体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるよう配慮していますか。	8	6	2	0
食事前や排せつの後の手洗いを励行する等、清潔の習慣が身につくよう援助していますか。	14	4	1	0
子どもが見通しを持って意欲的に行動できるようにするとともに、快適に生活するための約束事をわかりやすく伝える工夫をしていますか。	7	8	2	0
危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えや約束を日ごろから話していますか。	7	7	4	0
つまずきや葛藤、けんかななどのトラブルを子どもの育ち(発達)に欠かせないものとして捉え、対処していますか。	8	8	3	0
泣いていたり、困っている友達のことを心配する等、思いやりを持てるよう援助していますか。	10	8	3	0
保育者は子どもにとって最も身近な人的環境であるとともに、保育者の全ての言動が子どもにとってのモデルになっていることを常に意識していますか。	5	15	1	0
園生活の中で順番を守るなど、決まりの大切さを理解できるように、丁寧に説明していますか。	6	12	2	0
子ども同士が力を合わせて取り組む姿や協力して遊びを発展させていく姿を十分に認め、集団意欲を高める関わりをしていますか。	6	10	3	0
子ども同士が思ったことを相手に伝えたり、相手の思いにも気付けるよう援助していますか。	8	9	3	0
身近な自然事象に触れ「どうして？」や「なぜ？」といった疑問に対して、一緒に調べたり考えたりしていますか。	4	11	3	1
身近な自然を通して、その美しさや不思議さなどに気付くことができるようにしていますか。	4	11	4	1
毎日の生活の中で、図形や数量、前後左右、遠近等の位置の違いや時刻などについて関心が持てるような言葉がけをしていますか。	4	10	5	1

信頼できる相手に伝えたい、わかってもらいたいという気持ちが発語を促すことにつながることを理解し、子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉がけをしていますか。	7	10	3	0
あなたは子どもがわからない事を尋ねたり、楽しい経験を話すなど、安心して話せる雰囲気をつくっていますか。	11	8	1	0
子どもが絵本や物語の内容と自分の経験を結び付けたり、想像をめぐらせるよう、読み方を工夫していますか。	5	11	3	0
「ごめんなさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいくつも使えるように保育していますか。	10	8	2	0
歌ったり、踊ったりして音や動きの楽しさに気付き、心地よさを感じる機会を作っていますか。	6	8	3	2
様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気付き、心地よさを感じる機会を作っていますか。	4	9	3	2
(3)乳児保育	A	B	C	D
室温の温度や湿度調整、換気チェックをしていますか。	7	7	3	1
おむつの交換時は優しく声をかけながら行っていますか。	11	5	0	0
授乳は抱いて、目を合わせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと行っていますか。	6	1	0	2
一人一人の生活リズムに合わせて、睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか。	9	5	1	0
しぐさや声や動きを介して発する欲求を察知し、タイミングよく温かな応答的関わりをしていますか。	7	7	3	0
一人一人の育ちやその日の様子など、職員間で連携をとり、職員全体で見守る体制ができていますか。	8	8	0	1
離乳食については、家族と連携を取りながら進めていますか。	6	1	1	2
4. 保育の計画及び評価	A	B	C	D
園の保育理念・保育目標・保育課程などを理解していますか。	9	5	3	2
指導計画のねらいや内容を保護者にわかるように説明できますか。	4	7	4	1
指導計画は保育課程に基づいて作成していますか。	6	3	1	2
年間・月案等の長期的な指導計画と関連させ、子どもの生活に即した週・日案等の指導計画を作成していますか。	5	4	2	1
行事は、その保育上の意義を十分検討したうえで、指導計画に組み入れていますか。	5	5	1	2
保育計画が(年・月・週)が実際の子どもの姿、心情、態度にあっているか自己の保育を振り返り反省・評価をしていますか。	6	5	1	2
その日あった出来事や気になる子どもの様子などを、その子どもに関わる他の職員と共有していますか。	9	9	0	1

5.健康及び安全	A	B	C	D
子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人一人の保育に生かしていますか。	9	7	3	0
子どもが危険な場所、危険な遊びがわかり、安全に気を付けて行動するよう指導していますか。	9	10	1	0
子どもが落ち着いて食事・おやつを楽しめるように雰囲気づくりなど工夫していますか。	7	11	1	1
保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるよう心掛けていますか。	7	10	0	1
園の保育に批判的な保護者に対しても、丁寧に意見や要求を受けとめようとしていますか。	7	9	0	1
6. 保護者に対する支援	A	B	C	D
送迎の際に保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか	9	7	0	1
家庭との信頼関係が築けるような連絡ノートの書き方を心がけていますか。	10	3	1	0
保護者からの相談内容を、担任一人の問題にしないで園全体で受け止めようとしていますか。	9	7	1	0
7. 職員の資質向上	A	B	C	D
職員会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言していますか。	4	10	6	4
園の内外における研修の機会や自己研鑽により、専門性を高める努力をしていますか。	6	17	5	0
同僚のそれぞれの役割と、あなたが果たす役割とを理解していますか。	4	18	5	1
職員同士の信頼関係、保護者との信頼関係を深めるための努力をしていますか。	8	17	0	1
創意と工夫を惜しまず、喜びや意欲をもって保育をしていますか。	4	10	4	1
8. その他	A	B	C	D
毎日笑顔で子どもや保護者、同僚に接するように心がけていますか。	12	15	1	0
子どもとよく遊び一緒に楽しんでいますか。	7	11	2	1
子どもの事、保護者の様子など適宜、園長や他の職員に報告・連絡・相談をしていますか。	10	12	4	0
子どもの個人情報適切に扱うとともに、園内で知り得た事柄に対して守秘義務を遵守していますか。	20	8	0	0
子どもの自発性や発信を大切に、子どもが主体的に活動できるよう適切な援助や環境構成を心がけていますか。	8	12	2	0